



「生徒指導提要」12年ぶり改訂

昨年、12月に「生徒指導提要」が12年ぶりに改訂されました。「生徒指導提要」とは、文部科学省が生徒指導の理論・考え方や実際の指導方法などについてまとめ、組織的・体系的な取組を進めることができるよう、学校・教職員向けに作成した生徒指導に関する基本書です。

前回、平成22年に作成されて以降、「いじめ防止対策推進法」や「教育機会確保法」、「こども基本法」等の関係法規が成立し、学校・生徒指導を取り巻く環境は大きく変化しました。全国的に暴力行為・不登校・いじめ重大事態は増加傾向にあり、課題はより一層複雑化・深刻化している状況があります。

今回の改訂は、こうしたことを踏まえ、生徒指導の基本的な考え方や取組の方向性を再整理し、今日的な課題に対応していくために行われました。もしかすると、「生徒指導」というと、問題行動や校則を守らない児童生徒を厳しく指導するというようなイメージがあるかもしれませんが、しかし、「生徒指導提要」には、「生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自

分らしく生きることができ存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のことである」と定義されており、生徒指導の目的は、「児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えること」となっています。

学校・教育委員会は、この「生徒指導提要」を基に、一人ひとりの個性を伸長し、社会的資質・能力の発達をめざす生徒指導に取り組み、全ての子どもたちが楽しく安心して通える魅力ある学校づくりを進めていきます。

今回の改訂版「生徒指導提要」は、デジタルテキストとして文部科学省のホームページ(https://www.next.go.jp/a/menu/shotou/seitoshido_u1404008_00001.htm)に公表されていますので、ぜひご覧いただき、学校のみならず、家庭や地域、関係機関など社会全体で子どもたちのより良い成長のためのご支援をお願いします。

学校園紹介



大空にひびけコンサート
～長坂小学校～

昨年11月26日(土)の土曜授業の日に「第20回大空にひびけコンサート」を開催しました。児童会が中心となって長坂小学校を「みんなが楽しい学校にしよう」という目的で、20年前に始まりました。その



当日はたくさんの保護者のみなさんに応援していただくことで、子どもたちのモチベーションも上がり、素晴らしい合奏や合唱を発表することができました。子どもたちは、一人ひとりの演奏や歌が集まることで、とても素敵な音楽を奏でることができると実感したと思います。このコンサートのような子どもたちの自尊感情を高める取組を継続して、よりよい学校づくりに努めていきます。



どんぐりの森づくりプログラム
～上之郷小学校～



上之郷小学校区内にある泉佐野丘陵緑地は21世紀に入って初めてオープンした府が運営している公園です。ここは大阪で暮らす人と企業、団体、地域のみなさんとともに、様々な縁(えん)をむすびながら整備、運営を進めていく、新しいタイプの施設です。

秋の遠足で毎年1・2年生が丘陵緑地へ行きます。そんなご縁で平成28年から「どんぐりの森づくりプログラム」に参加しています。1年生は、施設の人に「妖精の森」を案内していただき、山で見つけたどんぐりを使ってコマづくりを覚えてもらい、また、山で拾ったどんぐりを学校で育てます。2年生は1年かけて育てたどんぐりの苗を丘陵緑地に植樹してどんぐりの森づくりをします。2年間にわたる活動を通して、子どもたちは自然の大切さやすばらしさを味わっていきます。

改めて上之郷の良さを実感し、ますます大好きになっていきます。恵まれた自然環境を通して、学ぶことの大切さや意味を理解していく上之郷小学校の子どもたちです。

